

(3) 今日の研修会で学んだことを簡潔にまとめましょう。

毎日毎時間、達人の先生のような授業はできませんが、1~2時間ほど子どもたちが「わかった」「できた」と思えるような授業を心がけていきたいと思いました。今日学校で学んだのか、家に帰って子どもが言葉にできるような授業をするためにも、ねらいを明確にし、見直しをもって取り組んでいきたいです。

(3) 今日の研修会で学んだことを簡潔にまとめましょう。

よりよい授業をつくるために、ねらいを明確にし、振り返ることが大切だということ学びました。また、学習中の話し合いや、振り返りの視点を与えるとより具体的な学びにつながるということが分かりました。授業づくりでは、子供のつまづきやすそうな場面を予測し、実態を把握することが大切だと思いました。今日学んだことを明日から実践していきたいです。

(3) 今日の研修会で学んだことを簡潔にまとめましょう。

教材研究の大切さを改めて感じました。教材研究をしなければ適切なねらい、学習形態にできなからたり、子供のつまづきやすいポイントに気付けたら、たりすると分かりました。特に、学習形態の部分ではホワイトボードを説明するための手段として書き込みながら使用するなど、具体例も見ることができ、参考になりました。

(3) 今日の研修会で学んだことを簡潔にまとめましょう。

ペア学習やねらいの設定では、そのクラスの実態に合わせるということが大切だと改めて感じた。昨今の教材研究をしっかりと行い、「この授業では何を身に付けさせたいか」「どんなことが課題になるのかをしっかりと考え授業を仕組む約にしていきたい。また、既習と未習の確認が今まで不十分だったので、前の学年では何を学んできたのかということもしっかりと考えながら、ねらいと振り返りを考えていきたいと思った。

(3) 今日の研修会で学んだことを簡潔にまとめましょう。

振り返りの仕方は、色々なものがある、児童の実態に応じてどれにするか選ぶというのが、とても大切だと思いました。色々な先生の授業を見せて頂いて素敵だから真似してみようと思っても、児童の実態に合っていないと意味がないので、気をつけたいと思いました。ペア学習やグループ学習は、ただやればいいというものではなく、ねらいの達成に必要なときに取り入れていくという言葉が心に残りました。

問い返しは、臨機応変にしなければ、いけないので難しいと思っているのですが、教材研究の際に、できるだけ豊かに子供の反応を予想する力を付けることが大切だと思いました。